

授業科目 障害者福祉論II

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	社会
星 野 恵美子		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要・一般目標：G10】 障害者福祉は、障害者に関する法律や制度を踏まえて、社会的自立や社会参加へのより良き支援が社会福祉士に求められる。 1. 障害者や低所得者にとっての就労の持つ意義は大きく、相談援助者として各種の就労支援制度や社会資源等について理解する。 2. 就労支援に係る各機関、団体、専門職の役割について理解しその実際について知識を深める。 3. 就労支援分野との連携とその実際について考察し、実践的な相談援助者としてのスキルを向上させる。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 相談援助活動において必要となる各種の法体系や就労支援制度について理解する。 2. 就労支援に係る組織、団体及び専門職について理解する。 3. 就労支援分野との連携について理解する。 4. 働くことの意味と社会福祉士の役割について理解する					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	障害者に関連する法律について学ぶ			1	講義
2	障害者雇用促進法について学ぶ			1	講義
3	現代の労働を取り巻く現状について理解する			1、4	講義
4	雇用・就労の動向と地域生活移行の現状と諸外国の状況について学ぶ			1、4	講義
5	障害者と就労支援について学ぶ			1、4	講義
6	支援の対象像と就労支援制度について学ぶ			1	講義
7	障害者の雇用・就労を取り巻く現状と課題と労働施策の概要について学ぶ			1,3	講義
8	専門職、各団体の役割及び民間の取組について学ぶ			2,4	講義・外部講師
9	低所得と就労支援			2,4	講義
10	支援の対象像と低所得者の就労の現状について学ぶ			2,4	講義
11	生活保護制度における就労支援制度の実際 ・施設 ・社会適応訓練事業を学ぶ			234	講義
12	自立支援プログラム、ハローワーク、専門職、各団体の役割及び民間の取組を学ぶ			234	講義
13	連携・ネットワークと課題（障害者）について理解する			234	講義
14	連携・ネットワークと課題（低所得者）について理解する			234	講義
15	まとめ			1234	まとめ
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	「障害者福祉論」		福祉士養成講座編集委員会	中央法規	2,310円・各年度版
	「就労支援サービス」		福祉士養成講座編集委員会	中央法規	1,680円
参考書	社会福祉小六法		ミネルヴァ書房編集部	ミネルヴァ書房	1,600円・各年度版
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			
1. 出席、2. レポート・小テスト、3. 期末試験を総合して評価する。		社会福祉士及び介護福祉士を目指す学生にとって必須の専門科目であるので 目的意識を明確にして主体的かつ積極的に学んでほしい。			